

会 議 録

会議の名称	令和6年度第6回埼玉中部環境保全組合新たなごみ処理施設等 地元協議会
開催日時	令和6年10月12日（土）18時00分 ～ 19時00分
開催場所	鴻巣市笠原公民館 講座室A・B
委員出席者	21名
委員欠席者	6名
組合出席者	藤倉事務局長、宮澤建設推進課長、池上副参事、西村課長補佐兼 係長、飯塚主幹
会議内容	1 開 会 2 あいさつ 3 議題 ・要望書の検討結果について 4 その他 5 閉会
会議資料	・資料1-1 新たなごみ処理施設等の建設に関する要望書 ・資料1-2 新たなごみ処理施設等の建設に関する要望書の 検討結果について（報告）

発言者	内 容
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ 〈会長からあいさつ〉</p> <p>3 議題 ・ 要望書の検討結果について 〈事務局より説明〉</p>
議長	<p>要望書の検討結果について質疑等ございますか。</p>
A委員	<p>整備について、方向性は出していただいたが、例えば建設工事に合わせて整備するのか、どこから整備を始めるのかなど、具体的な協議を早めに進めていただきたい。</p>
事務局	<p>本日の資料は、方針としてお示ししました。ご了解をいただきましたら、今後、道水路の整備手法、あるいは県への要望活動など、具体的な進め方について協議を重ねたいと考えます。</p>
議長	<p>次回の会議では、事務局に図面を用意してもらい、各委員さんから、どこの整備を要望するのか、具体的な場所を示してもらえたらと思う。</p> <p>また、前々回の会議で、渋滞回避のため、生活道路に通過車両が入り、交通安全上問題がるなどの意見もありましたので、そうしたことも含め出していただければと思う。</p>
B委員	<p>建設費用はどれくらいかかるのか。また、その費用は分割で払うのか。財源はあるのか。施設の運用が開始されれば、売電費用を充てるのか。</p>
事務局	<p>現在、建設検討委員会で基本計画について協議をいただいています。そこで示された、現時点での概算として、施設全体</p>

	<p>で約460億円と試算されています。ただし、この金額は、複数のメーカーへのアンケートを平均化した数字であり、あくまで参考のものであります。</p> <p>また、支払方法ですが、一般的に地方債を活用します。地方債は、今回のような大規模な公共事業など、20年や30年など複数年で返済することで財政負担を平準化することができます。また、長い期間使用することになりますので、世代間の負担を公平にするという意味もあります。</p> <p>この他に、国の補助金があります。補助率は、補助対象となる事業の概ね3分の1です。さらに、地方債に対しては、交付税の措置もありますので、それらを活用しながら財源を確保していきます。</p> <p>最後の売電収入については、組合の運営や地元対応の一部などに活用することが考えられます。</p>
B 委員	<p>私が、なぜその質問をしたかと言えば、検討結果の報告の「(4) ふれあい・コミュニティ施設の整備」の中で、温浴施設について、維持費がかかること、利用者が減少傾向にあることなど書かれており、確かにそのとおりだとは思いますが、こうした施設は収支がマイナスであったとしても設置してもいいのではないかと思う。私も協議会にこうして参加している以上、何も成果がなかったのでは寂しく思う。</p>
事務局	<p>今回、ご要望をいただきましたが、申し訳ございませんが、すべての要望にお応えすることはできませんでした。しかしながら、余熱を利用した温浴施設以外は、前向きに検討させていただきます。緑地の活用や会議室の多目的利用などで、地域のコミュニティを図ることができるのではないかと考えています。</p>
B 委員	<p>今、近くで道の駅の整備も進めている。そちらが完成すれば、皆、そちらに行ってしまうと思う。</p>
C 委員	<p>この場所は、鴻巣市役所から歩いて行ける。市役所を起点に、例えば、花のまち鴻巣を謳っているのだから、施設内に花を植え、市役所あるいは駅から歩いて来てもらい、施設内を散策してもらおうなど、温浴施設が無くとも、人が集まることは可能と思う。</p>

議長	<p>そのために、今後、協議会で具体的に何を造るのか考え、それを改めて組合に要望すればいいのではないか。</p> <p>私も、この報告を最初に見た際、余熱を利用した温浴施設が難しいとあったが、それであれば代わりとして、例えば、施設の屋上を展望台のようにして、施設見学の際などにそこから遠くの間々や鴻巣平野を眺望してもらうのはどうかと考えた。他には、調整池をビオトープのようにして、小学生などに自然観察してもらうのもいいのではないかと思う。そうした事例などを参考に、事務局でも案を考えてもらえればと思う。</p>
事務局	<p>今後、協議会の中で、今、お話があったような提案を委員の皆さまからいただき、協議を重ねられるよう進めていきたいと思ひます。</p>
D委員	<p>この地域には、笠原公民館や旧笠原小学校など、コミュニティ要素を持った施設がある中で、同じような機能を持たせた施設で、利用者がどれだけいるのかと思う。</p> <p>人口面で見ると、鴻巣市全体では10年間で約2%の減少に対し、笠原地区は約15%も減少している状況があり、今後、更に住民が減少することなどを考へても、他と差別化して多くの利用者が集まるような施設を造るのがいいかと思う。</p>
議長	<p>他に意見等ござひますか。</p>
E委員	<p>先ほど事務局から、3分の1の国庫補助や地方債発行の話があったが、地方債の引受先は銀行になるのか。また、償還期限は30年なのか。</p>
事務局	<p>公的資金を活用できればよいと考へています。また、償還期限ですが、原則的には施設の耐用年数になるのかと思ひますが、あまり短いと各年度の負担が大きくなりますので、今後、調査、研究していきまひます。</p>
B委員	<p>地元協議会は、いつまで続くのか。</p>
事務局	<p>検討結果の「(5) その時々々の課題への対応」に関連します</p>

F 委員	<p>が、地元と組合の連携、あるいは意見交換の場として、施設建設後も継続させていければと考えています。</p> <p>吉見町の中部環境センターでも同じようにやっていたのか。</p>
事務局	<p>地元の自治会長（区長）を中心に連絡会議を設けまして、要望をお聞きしたり、施設の視察などを行っています。</p>
A 委員	<p>検討結果にも「売電による収益の一部を活用する」と書かれているが、当然、発電や売電は施設稼働後のことなので、稼働後の地元還元の協議や運営状況の報告など、今の建設協議とは別のものになると思う。何か問題が発生した時や地元との意見交換の場としても、この協議会は継続していただきたい。</p> <p>また、会議の冒頭にも触れたが、周辺整備について、組合と関係機関とで速やかに協議をしていただき、この協議会で具体的な協議、検討ができるよう早急に進めていただきたい。</p>
議長	<p>他に質疑等ございますか。</p> <p>〈質疑なし〉</p> <p>それでは、要望書の検討結果についての報告は以上となります。今後はこの検討結果を踏まえ、地元要望の詳細を協議していくということよろしいでしょうか。</p> <p>〈異議なし〉</p> <p>以上で議題を終了します。</p>
事務局	<p>4 その他</p> <p>その他についてですが、皆さま方から何かありますでしょうか。</p>
G 委員	<p>現状、ここまで進められてきたが、それを地域住民に説明会を開く用意はしているか。</p>
事務局	<p>説明会の予定はしています。説明内容については、現在、建設検討委員会で協議中の整備基本計画の内容を中心に、地元要</p>

G 委員	<p>望などについても触れながら、説明させていただきたいと考えています。また、前回の説明会同様、2市1町のほか、この笠原公民館でも開催し、地元の方からお話があった際は、丁寧に説明させていただきたいと考えています。</p> <p>地元の人から声が上がっていないのは、関心はあるけれど、知らないからということかと思うので、地域ごとに説明会を開くことで、もう少し理解が得られるのかと思う。</p>
D 委員	<p>公民館まつりを毎年開催しているが、人が多く集まるので、そうした場で周知してもよいかと思う。</p>
事務局	<p>提案をいただきましたので、検討させていただきます。</p> <p>事務局から報告させていただきます。 次回の協議会についてですが、開催日時等が確定しましたら、後日、ご案内させていただきます。</p> <p>全体を通してご質問はございますか。 〈質疑なし〉</p> <p>5 閉会 〈副会長から閉会のあいさつ〉</p>